

岡山県の景気観測調査

(平成29年10～12月期実績)

平成30年1月31日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目
①平成29年10～12月期を前年同期と比較
②平成30年1～3月期の先行き見通しを平成29年10～12月期と比較
3. 調査時期 12月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業588社
5. 有効回答数 559社 (回収率95.1%)

製造業	189社	食料品31社	繊維関連36社	紙・印刷・出版20社
		機械金属31社	電気・精密機械11社	鉱業・窯業・土石9社
		輸送用機械器具14社	その他37社	
建設業	87社			
卸売業	73社			
小売業	97社			
サービス業	113社			
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式
DIは各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$

8. 問い合わせ先 岡山県商工会議所連合会 TEL(086)232-2260

岡山商工会議所	総務・企画部	TEL(086)232-2260
倉敷商工会議所	産業振興課	TEL(086)424-2111
玉島商工会議所	指導課	TEL(086)526-0131
児島商工会議所	総務課	TEL(086)472-4450
津山商工会議所	企業振興課	TEL(0868)22-3141
玉野商工会議所	中小企業相談所	TEL(0863)33-5010
笠岡商工会議所	指導課	TEL(0865)63-1151
井原商工会議所	業務課	TEL(0866)62-0420
備前商工会議所	経営支援部	TEL(0869)64-2885
高梁商工会議所	総務企画課	TEL(0866)22-2091
総社商工会議所	総務課	TEL(0866)92-1122
新見商工会議所	指導課	TEL(0867)72-2139

平成29年10～12月期「景況概要」

「景況は2期ぶりに改善するも、コスト高、人手不足から慎重な見方続く」

景況全体では、DI 値が▲8.5 と前期と比べ 1.6 ポイントマイナス幅が縮小し、2 期ぶりに改善した。業種別に見ると、製造業、小売業、サービス業では改善したが、建設業、卸売業では悪化した。特に製造業は、消費税増税前の駆け込み需要(H26.1-3 月期)以来のプラス値となった。項目別で見ると、生産額・売上額、受注額、製品・商品販売価格は、DI が改善傾向にあるものの、原材料・商品仕入価格 DI は 5 期連続で悪化したほか、従業員数 DI は常用、臨時ともに過去最高値を更新し、人手不足感はさらに高まっている。先行き見通しは慎重な見方が続いている。

1. 景況

総合DI (好転－悪化) は▲8.5 と 7～9 月期に比べ 1.6 ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、卸売業でマイナス幅が拡大した。

2. 生産額・売上額

総合DI (増加－減少) は▲4.9 と 7～9 月期に比べ 1.8 ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業でプラス幅が拡大、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではマイナス幅が拡大した。

3. 受注額

総合DI (増加－減少) は 5.5 と 7～9 月期に比べ 10.8 ポイント改善しマイナスからプラスへ転換した。

業種別では、製造業でプラス幅が拡大、建設業でマイナス幅が縮小した。

4. 原材料・商品仕入価格

総合DI (下降－上昇) は▲32.5 と 7～9 月期に比べ 8.4 ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

5. 製品・商品販売価格

総合DI (上昇－下降) は 2.4 と 7～9 月期に比べ 0.4 ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、卸売業、サービス業でプラス幅が拡大、製造業でマイナスからプラスへ転換した。しかし、小売業ではプラスからマイナスへ転換した。

6. 製品在庫・商品在庫

総合DI (減少－増加) は 3.3 と 7～9 月期に比べ 4.8 ポイント改善しマイナスからプラスへ転換した。

業種別では、小売業でプラス幅が拡大、製造業、卸売業、サービス業でマイナスからプラスへ転換した。

7. 資金繰り

総合DI (好転－悪化) は▲8.8 と 7～9 月期に比べ 1.9 ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、建設業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

8. 採算(収益)

総合DI (好転－悪化) は▲15.9 と 7～9 月期に比べ 1.6 ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

9. 従業員(常用)

総合DI (不足－過剰) は 22.3 と 7～9 月期に比べ 0.5 ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業、小売業でプラス幅が拡大した。しかし、卸売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

10. 従業員(臨時)

総合DI (不足－過剰) は 20.9 と 7～9 月期に比べ 2.5 ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業、卸売業でプラス幅が拡大した。しかし、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

1. 景況

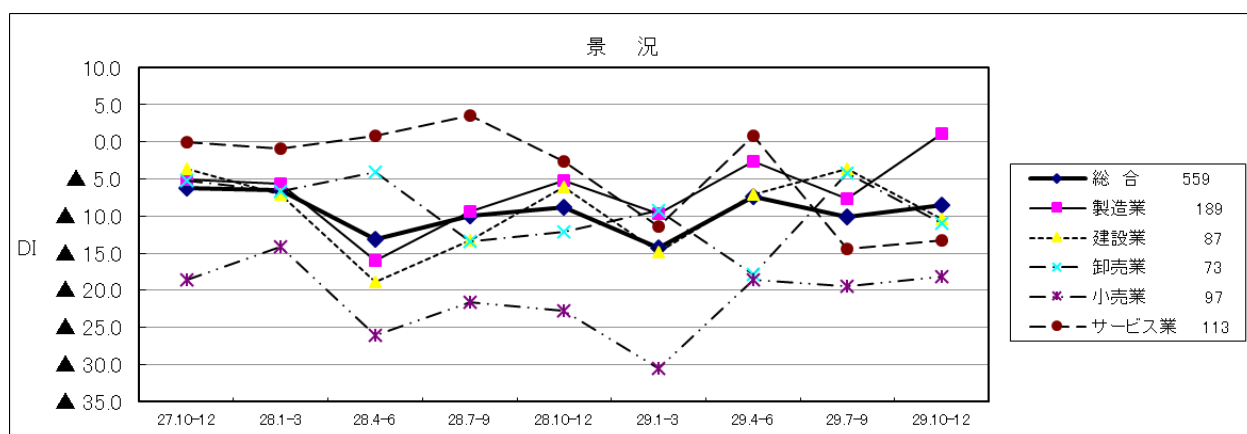
(1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲8.5と7～9月期に比べ1.6ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、卸売業でマイナス幅が拡大した。

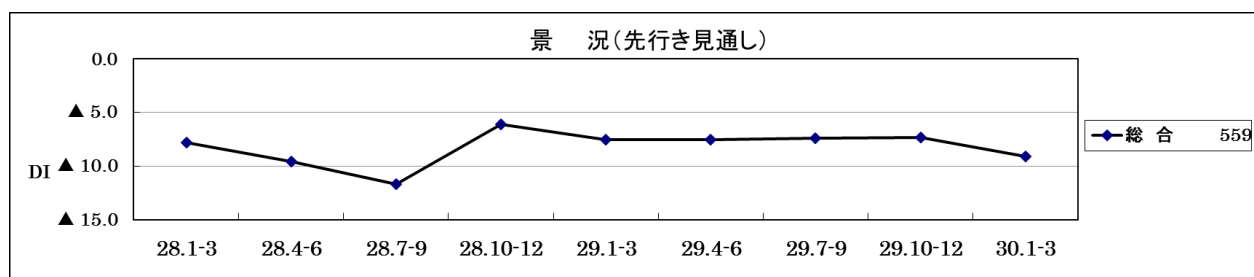
平成30年1～3月期の先行き見通し総合DIは▲9.1（前回調査時の先行き見通し総合DI ▲7.3）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

景況		27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
総合	559	▲6.2	▲6.5	▲13.1	▲10.0	▲8.8	▲14.3	▲7.3	▲10.1	▲8.5
製造業	189	▲5.1	▲5.6	▲16.0	▲9.3	▲5.2	▲9.7	▲2.6	▲7.7	1.1
建設業	87	▲3.6	▲7.1	▲18.8	▲13.3	▲6.0	▲14.8	▲7.1	▲3.6	▲10.3
卸売業	73	▲5.3	▲6.6	▲4.0	▲13.3	▲12.2	▲9.2	▲17.8	▲4.2	▲11.0
小売業	97	▲18.6	▲14.1	▲26.0	▲21.6	▲22.7	▲30.5	▲18.6	▲19.4	▲18.1
サービス業	113	0.0	▲0.9	0.9	3.6	▲2.7	▲11.4	0.9	▲14.4	▲13.3



<参考> 先行き見通し

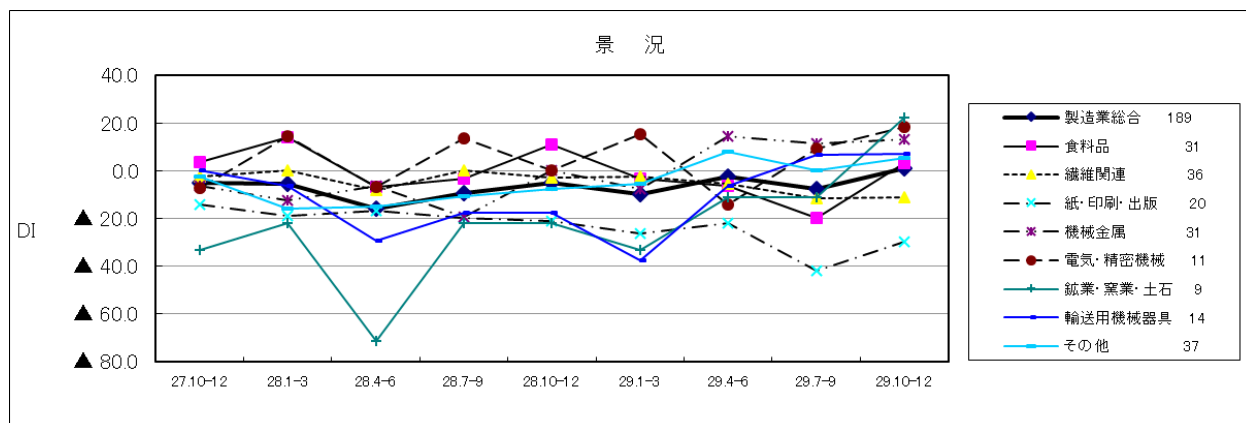
先行き見通し		28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3
総合	559	▲7.8	▲9.6	▲11.6	▲6.1	▲7.6	▲7.5	▲7.4	▲7.3	▲9.1



(2) 製造業の内訳

機械金属、電気・精密機械、輸送用機械器具ではプラス幅が拡大、その他ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、食料品、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスへ転換、繊維関連、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小した。

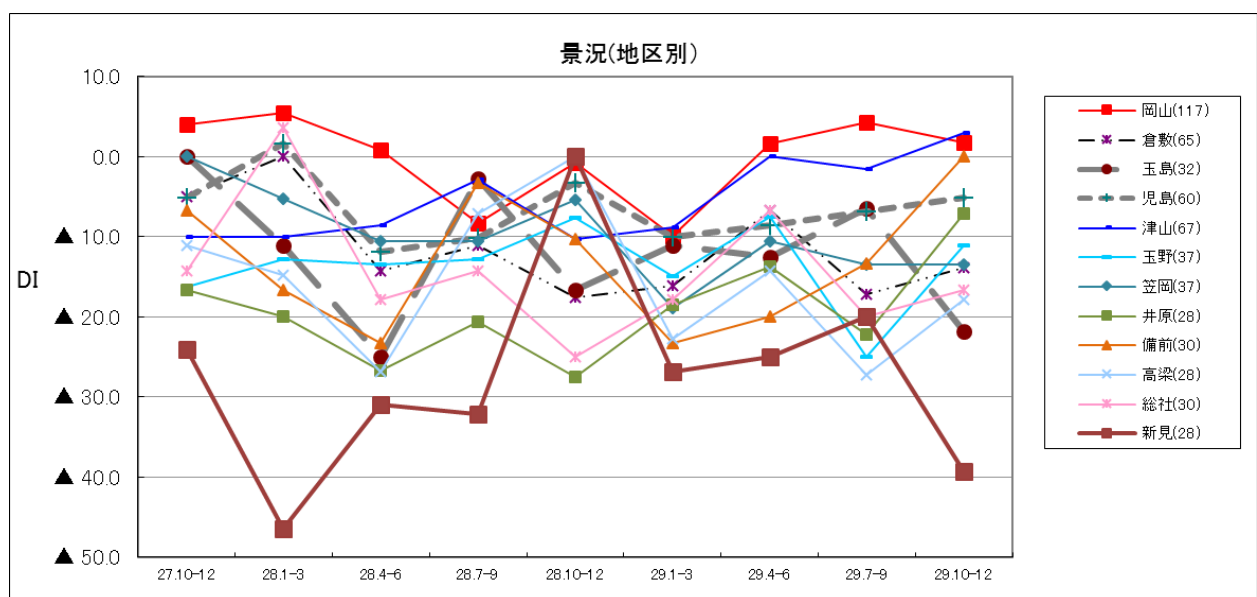
景況		27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
製造業総合	189	▲ 5.1	▲ 5.6	▲ 16.0	▲ 9.3	▲ 5.2	▲ 9.7	▲ 2.6	▲ 7.7	1.1
食料品	31	3.4	13.8	▲ 6.7	▲ 3.4	10.7	▲ 3.4	▲ 6.5	▲ 20.0	3.2
繊維関連	36	▲ 2.7	0.0	▲ 8.3	0.0	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 5.4	▲ 11.8	▲ 11.1
紙・印刷・出版	20	▲ 14.3	▲ 19.0	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 21.1	▲ 26.3	▲ 22.2	▲ 42.1	▲ 30.0
機械金属	31	▲ 6.5	▲ 12.5	▲ 6.5	▲ 19.4	0.0	▲ 7.7	14.3	11.5	12.9
電気・精密機械	11	▲ 7.1	14.3	▲ 6.7	13.3	0.0	15.4	▲ 14.3	9.1	18.2
鉱業・窯業・土石	9	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 71.4	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 11.1	▲ 11.1	22.2
輸送用機械器具	14	0.0	▲ 6.3	▲ 29.4	▲ 17.6	▲ 17.6	▲ 37.5	▲ 6.3	6.7	7.1
その他	37	▲ 2.6	▲ 15.8	▲ 15.2	▲ 10.8	▲ 7.9	▲ 5.4	7.9	0.0	5.4



<参考>地区別

津山ではマイナスからプラスへ転換、備前ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、倉敷、児島、玉野、井原、高梁、総社ではマイナス幅が縮小、笠岡ではマイナスで横ばいだった。しかし、岡山ではプラス幅が縮小、玉島、新見ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
岡山(117)	4.0	5.5	0.8	▲ 8.3	▲ 0.8	▲ 9.8	1.7	4.3	1.7
倉敷(65)	▲ 5.0	0.0	▲ 14.3	▲ 11.1	▲ 17.5	▲ 16.1	▲ 6.7	▲ 17.2	▲ 13.8
玉島(32)	0.0	▲ 11.1	▲ 25.0	▲ 2.8	▲ 16.7	▲ 11.1	▲ 12.5	▲ 6.5	▲ 21.9
児島(60)	▲ 5.2	1.7	▲ 11.9	▲ 10.2	▲ 3.3	▲ 10.0	▲ 8.6	▲ 6.9	▲ 5.1
津山(67)	▲ 10.0	▲ 10.0	▲ 8.6	▲ 2.9	▲ 10.3	▲ 8.8	0.0	▲ 1.5	3.0
玉野(37)	▲ 16.2	▲ 12.8	▲ 13.5	▲ 12.8	▲ 7.7	▲ 15.0	▲ 7.5	▲ 25.0	▲ 11.1
笠岡(37)	0.0	▲ 5.3	▲ 10.5	▲ 10.5	▲ 5.4	▲ 18.9	▲ 10.5	▲ 13.5	▲ 13.5
井原(28)	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 26.7	▲ 20.7	▲ 27.6	▲ 18.5	▲ 13.8	▲ 22.2	▲ 7.1
備前(30)	▲ 6.7	▲ 16.7	▲ 23.3	▲ 3.3	▲ 10.3	▲ 23.3	▲ 20.0	▲ 13.3	0.0
高梁(28)	▲ 11.1	▲ 14.8	▲ 26.9	▲ 7.1	0.0	▲ 22.7	▲ 14.3	▲ 27.3	▲ 17.9
総社(30)	▲ 14.3	3.6	▲ 17.9	▲ 14.3	▲ 25.0	▲ 17.9	▲ 6.7	▲ 20.0	▲ 16.7
新見(28)	▲ 24.1	▲ 46.4	▲ 31.0	▲ 32.1	0.0	▲ 26.9	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 39.3



2. 生産額・売上額

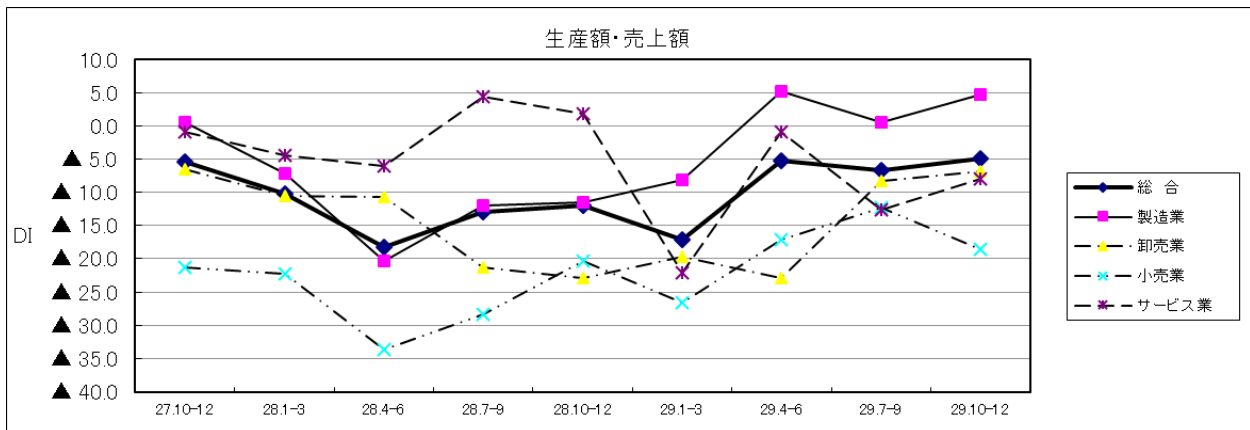
(1) 全体

総合D I（増加－減少）は▲4.9と7～9月期に比べ1.8ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業でプラス幅が拡大、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業ではマイナス幅が拡大した。

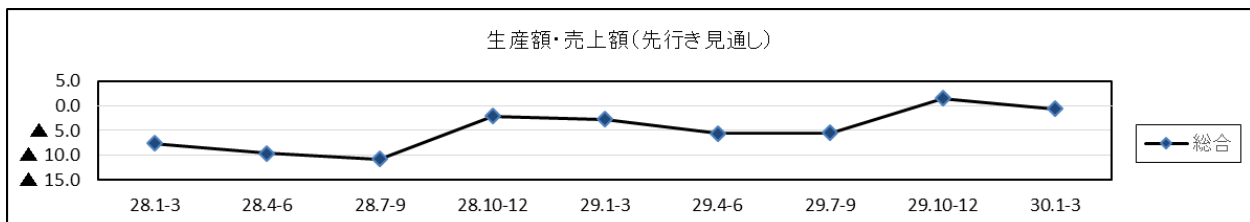
平成30年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲0.6（前回1.5）となり、プラスからマイナスへ転換する見通し。

生産額・売上額	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
総合	▲5.4	▲10.1	▲18.2	▲12.9	▲12.0	▲17.1	▲5.2	▲6.7	▲4.9
製造業	0.5	▲7.1	▲20.4	▲12.0	▲11.5	▲8.1	5.2	0.5	4.8
卸売業	▲6.5	▲10.5	▲10.7	▲21.3	▲23.0	▲19.7	▲23.0	▲8.3	▲6.8
小売業	▲21.2	▲22.2	▲33.7	▲28.3	▲20.4	▲26.6	▲17.2	▲12.2	▲18.6
サービス業	▲0.9	▲4.5	▲6.1	4.4	1.8	▲22.1	▲0.9	▲12.6	▲8.0



<参考> 先行き見通し

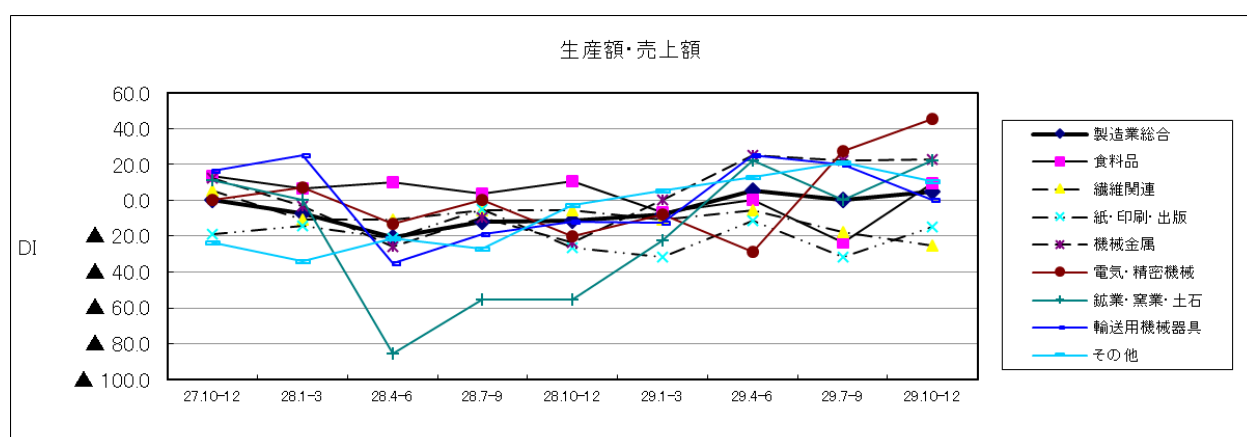
先行き見通し	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3
総合	▲7.7	▲9.6	▲10.8	▲2.1	▲2.7	▲5.6	▲5.5	1.5	▲0.6



(2) 製造業の内訳

機械金属、電気・精密機械ではプラス幅が拡大、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、食料品ではマイナスからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小した。しかし、その他ではプラス幅が縮小、輸送用機械器具ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連ではマイナス幅が拡大した。

生産額・売上額	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
製造業総合	0.5	▲ 7.1	▲ 20.4	▲ 12.0	▲ 11.5	▲ 8.1	5.2	0.5	4.8
食料品	13.8	6.9	10.0	3.4	10.7	▲ 6.9	0.0	▲ 23.3	9.7
繊維関連	5.4	▲ 10.8	▲ 10.8	▲ 5.7	▲ 5.6	▲ 10.8	▲ 5.4	▲ 17.6	▲ 25.0
紙・印刷・出版	▲ 19.0	▲ 14.3	▲ 21.1	▲ 5.0	▲ 26.3	▲ 31.6	▲ 11.1	▲ 31.6	▲ 15.0
機械金属	12.5	▲ 3.1	▲ 25.8	▲ 9.7	▲ 23.3	0.0	25.0	22.2	22.6
電気・精密機械	0.0	7.1	▲ 13.3	0.0	▲ 20.0	▲ 7.7	▲ 28.6	27.3	45.5
鉱業・窯業・土石	11.1	0.0	▲ 85.7	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 22.2	22.2	0.0	22.2
輸送用機械器具	16.7	25.0	▲ 35.3	▲ 18.8	▲ 11.8	▲ 12.5	25.0	20.0	0.0
その他	▲ 23.7	▲ 34.2	▲ 21.2	▲ 27.0	▲ 2.6	5.4	13.2	21.1	10.8



3. 受注額

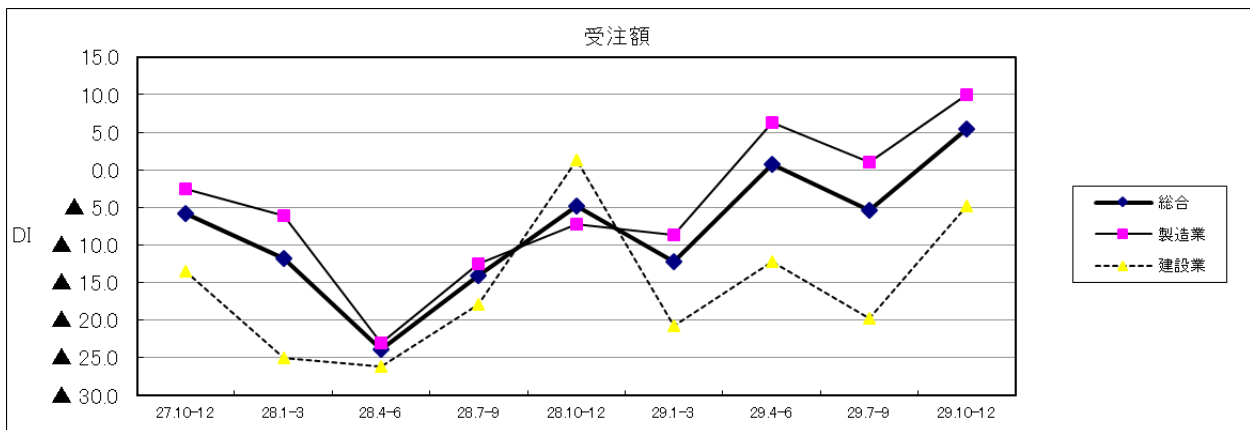
(1) 全体

総合D I（増加－減少）は5.5と7～9月期に比べ10.8ポイント改善しマイナスからプラスへ転換した。

業種別では、製造業でプラス幅が拡大、建設業でマイナス幅が縮小した。

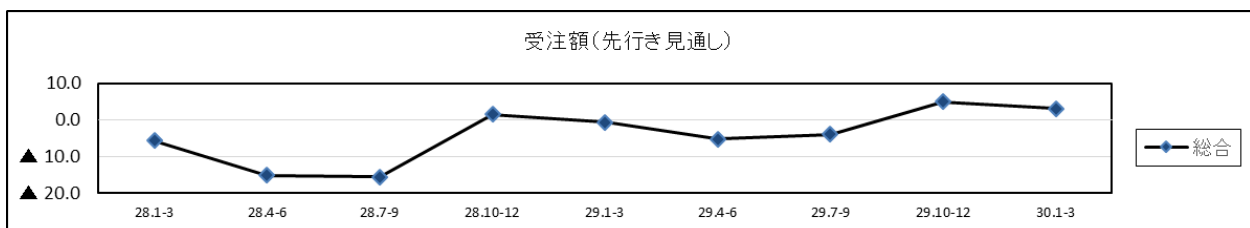
平成30年1～3月期の先行き見通し総合D Iは3.0（前回4.9）となり、プラス幅が縮小する見通し。

受注額	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
総合	▲ 5.7	▲ 11.8	▲ 23.9	▲ 14.0	▲ 4.8	▲ 12.2	0.7	▲ 5.3	5.5
製造業	▲ 2.5	▲ 6.1	▲ 23.0	▲ 12.4	▲ 7.3	▲ 8.6	6.3	1.1	10.1
建設業	▲ 13.4	▲ 25.0	▲ 26.2	▲ 17.9	1.3	▲ 20.8	▲ 12.2	▲ 19.8	▲ 4.8



<参考> 先行き見通し

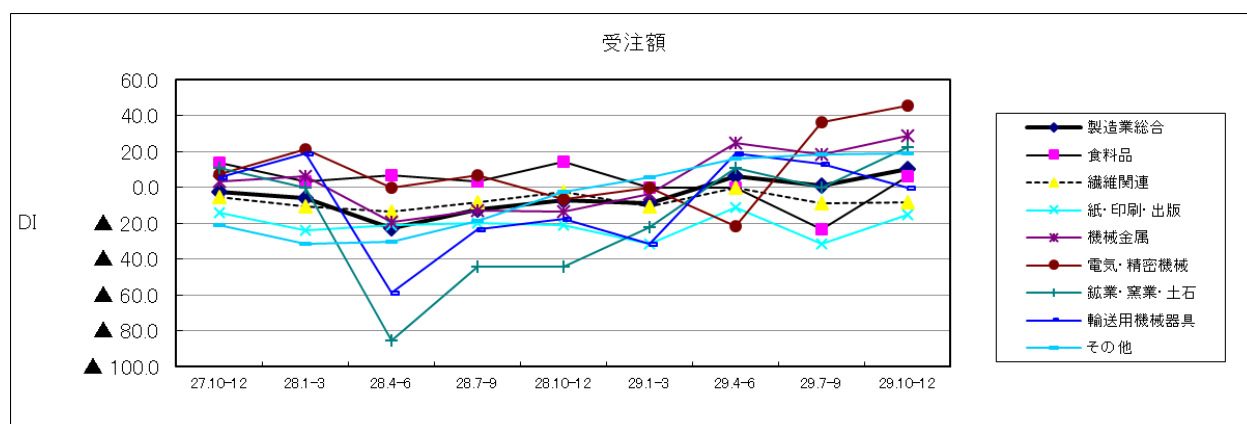
先行き見通し	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3
総合	▲ 5.8	▲ 15.2	▲ 15.6	1.5	▲ 0.7	▲ 5.3	▲ 4.0	4.9	3.0



(2) 製造業の内訳

機械金属、電気・精密機械、その他ではプラス幅が拡大、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、食料品ではマイナスからプラスへ転換、繊維関連、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小した。しかし、輸送用機械器具ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

受注額	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
製造業総合	▲ 2.5	▲ 6.1	▲ 23.0	▲ 12.4	▲ 7.3	▲ 8.6	6.3	1.1	10.1
食料品	13.8	3.4	6.7	3.4	14.3	0.0	0.0	▲ 23.3	6.5
繊維関連	▲ 5.6	▲ 10.8	▲ 13.5	▲ 8.6	▲ 2.8	▲ 10.8	0.0	▲ 8.8	▲ 8.3
紙・印刷・出版	▲ 14.3	▲ 23.8	▲ 21.1	▲ 20.0	▲ 21.1	▲ 31.6	▲ 11.1	▲ 31.6	▲ 15.0
機械金属	3.1	6.3	▲ 19.4	▲ 12.9	▲ 13.3	▲ 3.8	25.0	18.5	29.0
電気・精密機械	7.1	21.4	0.0	6.7	▲ 6.7	0.0	▲ 21.4	36.4	45.5
鉱業・窯業・土石	11.1	0.0	▲ 85.7	▲ 44.4	▲ 44.4	▲ 22.2	11.1	0.0	22.2
輸送用機械器具	5.6	18.8	▲ 58.8	▲ 23.5	▲ 17.6	▲ 31.3	18.8	13.3	0.0
その他	▲ 21.1	▲ 31.6	▲ 30.3	▲ 18.9	▲ 2.6	5.4	15.8	18.4	18.9



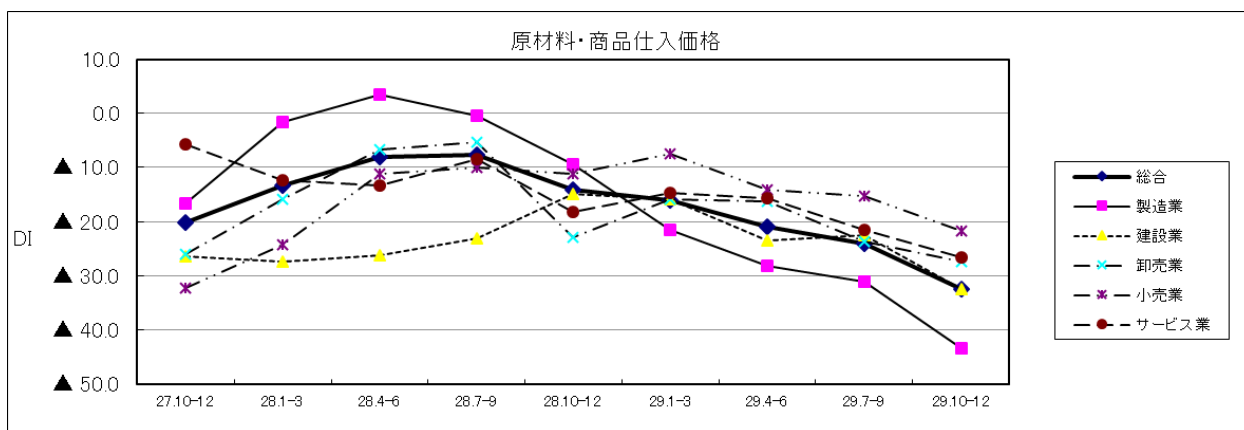
4. 原材料・商品仕入価格

(1) 全体

総合D I（下降－上昇）は▲32.5と7～9月期に比べ8.4ポイントマイナス幅が拡大した。
業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

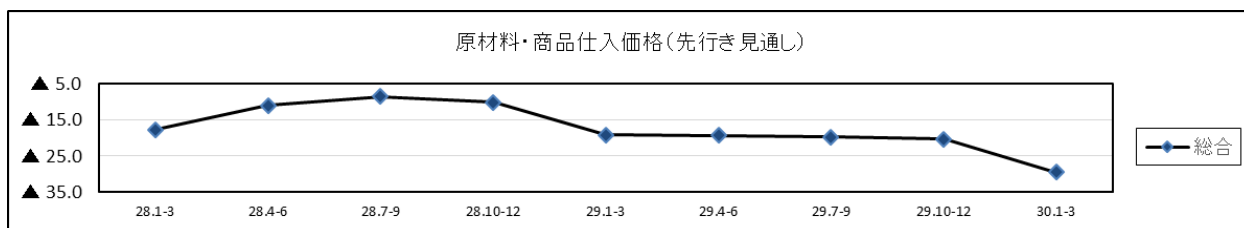
平成30年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲29.4（前回▲20.3）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

原材料・商品仕入価格	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
総合	▲20.1	▲13.4	▲8.1	▲7.7	▲14.0	▲16.1	▲21.0	▲24.1	▲32.5
製造業	▲16.7	▲1.5	3.6	▲0.5	▲9.4	▲21.6	▲28.3	▲31.1	▲43.4
建設業	▲26.5	▲27.4	▲26.2	▲23.2	▲14.8	▲15.9	▲23.5	▲22.6	▲32.6
卸売業	▲26.0	▲15.8	▲6.7	▲5.3	▲23.0	▲15.8	▲16.2	▲23.6	▲27.4
小売業	▲32.3	▲24.2	▲11.2	▲10.1	▲11.2	▲7.4	▲14.1	▲15.3	▲21.6
サービス業	▲5.8	▲12.3	▲13.3	▲8.5	▲18.3	▲14.7	▲15.6	▲21.5	▲26.6



<参考> 先行き見通し

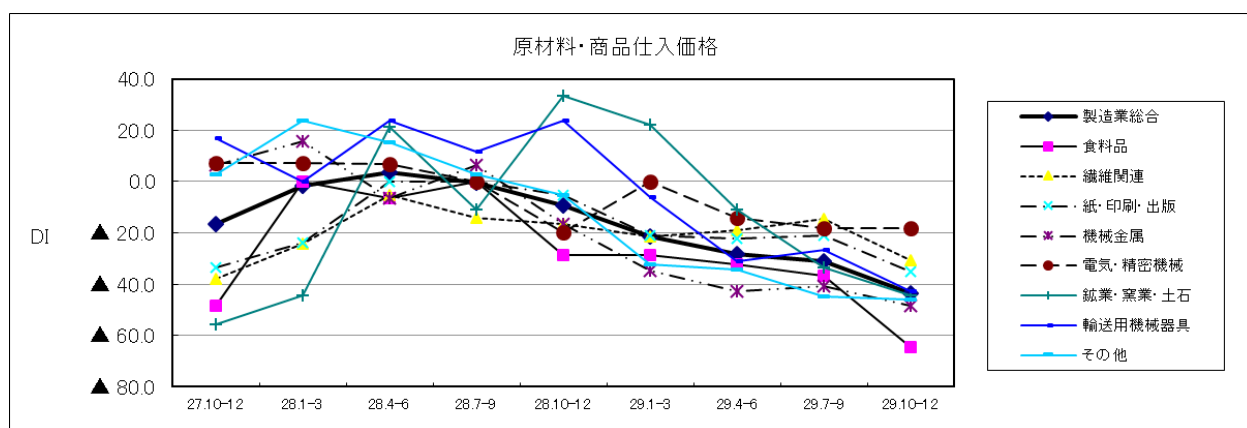
先行き見通し	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3
総合	▲17.7	▲11.0	▲8.5	▲10.2	▲19.2	▲19.3	▲19.7	▲20.3	▲29.4



(2) 製造業の内訳

電気・精密機械ではマイナスで横ばい、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が拡大した。

原材料・商品仕入価格	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
製造業総合	▲ 16.7	▲ 1.5	3.6	▲ 0.5	▲ 9.4	▲ 21.6	▲ 28.3	▲ 31.1	▲ 43.4
食料品	▲ 48.3	0.0	▲ 6.7	0.0	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 32.3	▲ 36.7	▲ 64.5
繊維関連	▲ 37.8	▲ 24.3	▲ 5.4	▲ 14.3	▲ 16.7	▲ 21.6	▲ 18.9	▲ 14.7	▲ 30.6
紙・印刷・出版	▲ 33.3	▲ 23.8	0.0	0.0	▲ 5.3	▲ 21.1	▲ 22.2	▲ 21.1	▲ 35.0
機械金属	6.3	15.6	▲ 6.5	6.5	▲ 16.7	▲ 34.6	▲ 42.9	▲ 40.7	▲ 48.4
電気・精密機械	7.1	7.1	6.7	0.0	▲ 20.0	0.0	▲ 14.3	▲ 18.2	▲ 18.2
鉱業・窯業・土石	▲ 55.6	▲ 44.4	21.4	▲ 11.1	33.3	22.2	▲ 11.1	▲ 33.3	▲ 44.4
輸送用機械器具	16.7	0.0	23.5	11.8	23.5	▲ 6.3	▲ 31.3	▲ 26.7	▲ 42.9
その他	2.6	23.7	15.2	2.7	▲ 5.3	▲ 32.4	▲ 34.2	▲ 44.7	▲ 45.9



5. 製品・商品販売価格

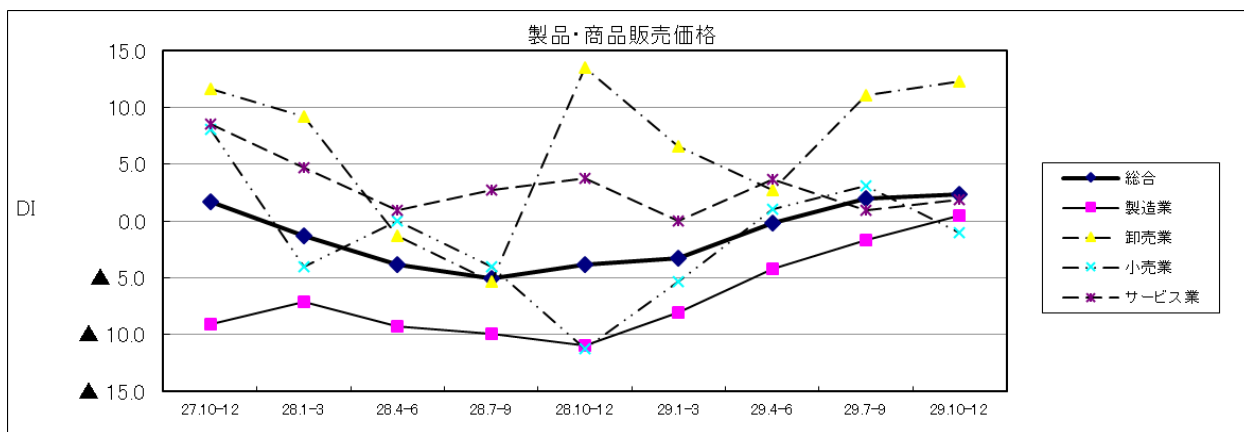
(1) 全体

総合D I（上昇＝下降）は2.4と7～9月期に比べ0.4ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、卸売業、サービス業でプラス幅が拡大、製造業でマイナスからプラスへ転換した。しかし、小売業ではプラスからマイナスへ転換した。

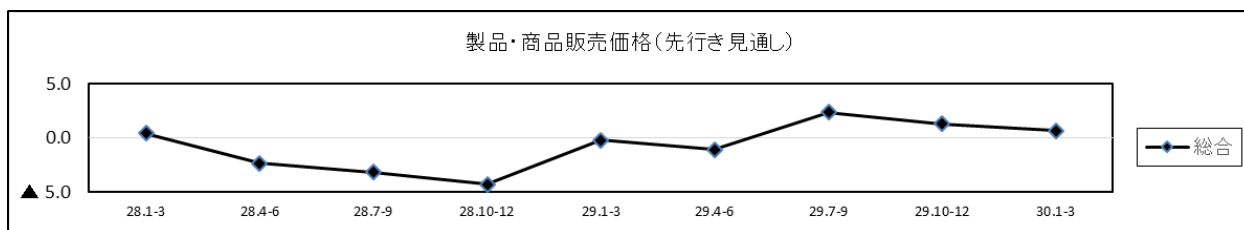
平成30年1～3月期の先行き見通し総合D Iは0.6（前回1.3）となり、プラス幅が縮小する見通し。

製品・商品販売価格	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
総合	1.7	▲ 1.3	▲ 3.8	▲ 5.1	▲ 3.8	▲ 3.2	▲ 0.2	2.0	2.4
製造業	▲ 9.1	▲ 7.1	▲ 9.2	▲ 9.9	▲ 10.9	▲ 8.1	▲ 4.2	▲ 1.6	0.5
卸売業	11.7	9.2	▲ 1.3	▲ 5.3	13.5	6.6	2.7	11.1	12.3
小売業	8.1	▲ 4.0	0.0	▲ 4.0	▲ 11.2	▲ 5.3	1.0	3.1	▲ 1.0
サービス業	8.6	4.7	0.9	2.8	3.8	0.0	3.7	0.9	1.9



<参考> 先行き見通し

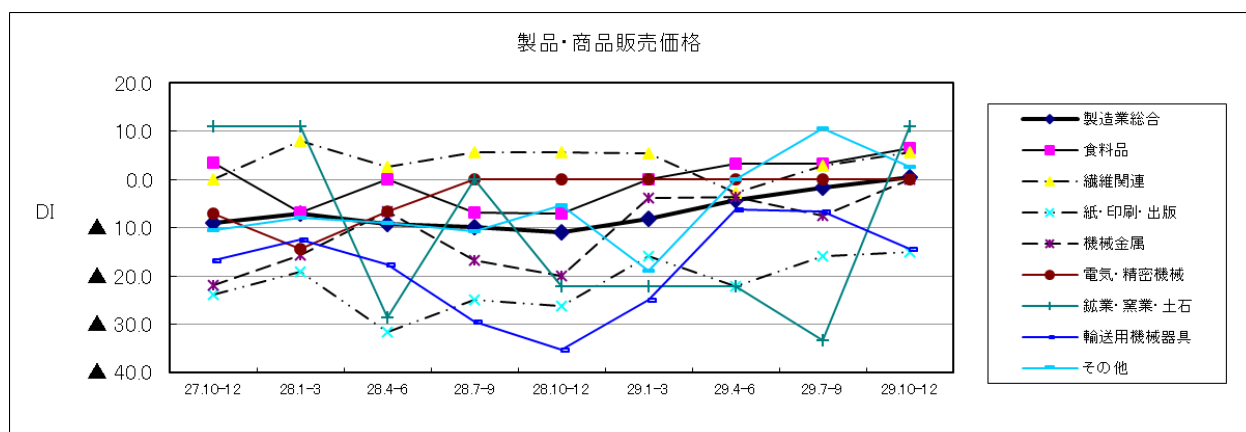
先行き見通し	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3
総合	0.4	▲ 2.3	▲ 3.2	▲ 4.3	▲ 0.2	▲ 1.1	2.4	1.3	0.6



(2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連ではプラス幅が拡大、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスへ転換、機械金属ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロで横ばいだった。しかし、その他ではプラス幅が縮小、輸送用機械器具ではマイナス幅が拡大した。

製品・商品販売価格	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
製造業総合	▲ 9.1	▲ 7.1	▲ 9.2	▲ 9.9	▲ 10.9	▲ 8.1	▲ 4.2	▲ 1.6	0.5
食料品	3.4	▲ 6.9	0.0	▲ 6.9	▲ 7.1	0.0	3.2	3.3	6.5
繊維関連	0.0	8.1	2.7	5.7	5.6	5.4	▲ 2.7	2.9	5.6
紙・印刷・出版	▲ 23.8	▲ 19.0	▲ 31.6	▲ 25.0	▲ 26.3	▲ 15.8	▲ 22.2	▲ 15.8	▲ 15.0
機械金属	▲ 21.9	▲ 15.6	▲ 6.7	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 3.8	▲ 3.6	▲ 7.4	0.0
電気・精密機械	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
鉱業・窯業・土石	11.1	11.1	▲ 28.6	0.0	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 33.3	11.1
輸送用機械器具	▲ 16.7	▲ 12.5	▲ 17.6	▲ 29.4	▲ 35.3	▲ 25.0	▲ 6.3	▲ 6.7	▲ 14.3
その他	▲ 10.5	▲ 7.9	▲ 9.1	▲ 10.8	▲ 5.3	▲ 18.9	0.0	10.5	2.7



6. 製品在庫・商品在庫

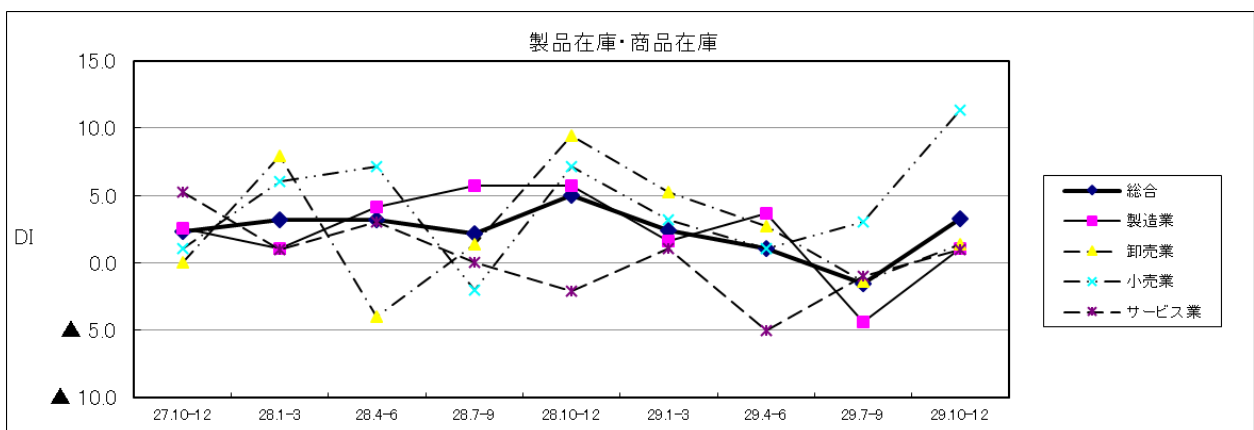
(1) 全体

総合D I（減少－増加）は3.3と7～9月期に比べ4.8ポイント改善しマイナスからプラスへ転換した。

業種別では、小売業でプラス幅が拡大、製造業、卸売業、サービス業でマイナスからプラスへ転換した。

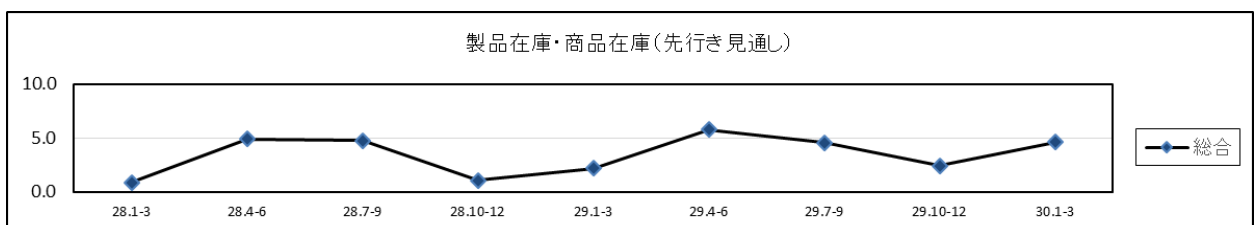
平成30年1～3月期の先行き見通し総合D Iは4.6（前回2.4）となり、プラス幅が拡大する見通し。

製品在庫・商品在庫	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
総合	2.3	3.2	3.2	2.2	5.0	2.4	1.1	▲ 1.5	3.3
製造業	2.5	1.0	4.1	5.7	5.7	1.6	3.7	▲ 4.4	1.1
卸売業	0.0	7.9	▲ 4.0	1.3	9.5	5.3	2.7	▲ 1.4	1.4
小売業	1.0	6.1	7.1	▲ 2.0	7.1	3.2	1.0	3.1	11.3
サービス業	5.2	1.0	3.0	0.0	▲ 2.1	1.0	▲ 5.0	▲ 1.0	1.0



<参考> 先行き見通し

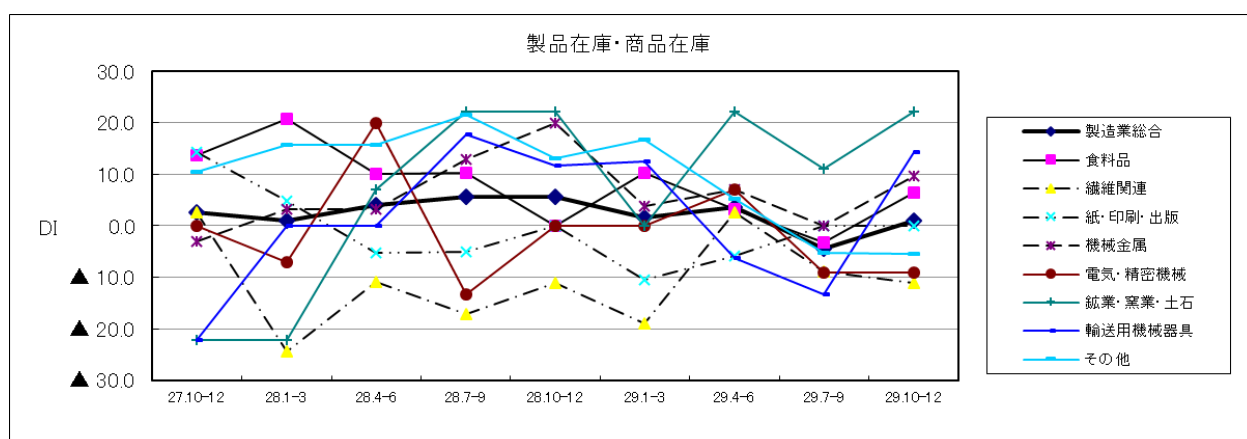
先行き見通し	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3
総合	0.9	4.9	4.8	1.1	2.2	5.8	4.6	2.4	4.6



(2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石ではプラス幅が拡大、機械金属ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、食料品、輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではプラスマイナスゼロで横ばい、電気・精密機械ではマイナスで横ばいだった。しかし、繊維関連、その他ではマイナス幅が拡大した。

製品在庫・商品在庫	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
製造業総合	2.5	1.0	4.1	5.7	5.7	1.6	3.7	▲ 4.4	1.1
食料品	13.8	20.7	10.0	10.3	0.0	10.3	3.2	▲ 3.3	6.5
繊維関連	2.7	▲ 24.3	▲ 10.8	▲ 17.1	▲ 11.1	▲ 18.9	2.7	▲ 8.8	▲ 11.1
紙・印刷・出版	14.3	4.8	▲ 5.3	▲ 5.0	0.0	▲ 10.5	▲ 5.9	0.0	0.0
機械金属	▲ 3.1	3.1	3.2	12.9	20.0	3.8	7.1	0.0	9.7
電気・精密機械	0.0	▲ 7.1	20.0	▲ 13.3	0.0	0.0	7.1	▲ 9.1	▲ 9.1
鉱業・窯業・土石	▲ 22.2	▲ 22.2	7.1	22.2	22.2	0.0	22.2	11.1	22.2
輸送用機械器具	▲ 22.2	0.0	0.0	17.6	11.8	12.5	▲ 6.3	▲ 13.3	14.3
その他	10.5	15.8	15.6	21.6	13.2	16.7	5.3	▲ 5.3	▲ 5.4



7. 資金繰り

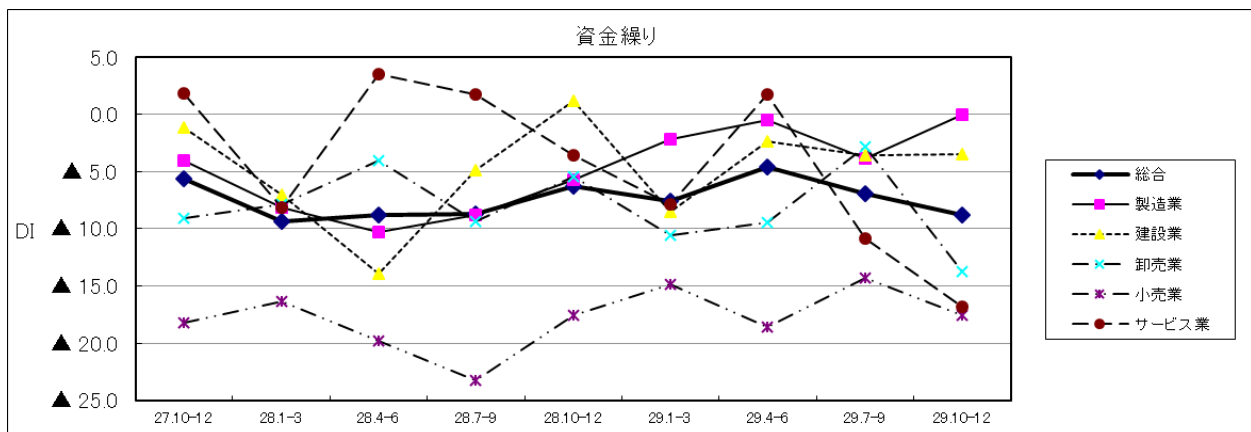
(1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲8. 8と7～9月期に比べ1. 9ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、製造業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、建設業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

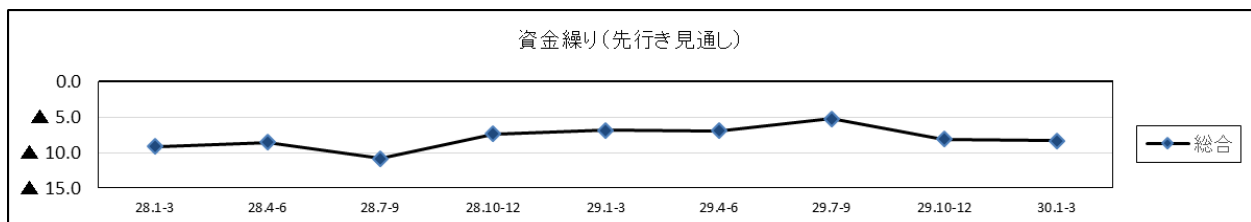
平成30年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲8. 3（前回▲8. 1）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

資金繰り	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
総合	▲ 5.6	▲ 9.4	▲ 8.8	▲ 8.7	▲ 6.3	▲ 7.6	▲ 4.6	▲ 6.9	▲ 8.8
製造業	▲ 4.1	▲ 8.2	▲ 10.3	▲ 8.8	▲ 5.7	▲ 2.2	▲ 0.5	▲ 3.8	0.0
建設業	▲ 1.2	▲ 7.1	▲ 14.0	▲ 4.9	1.2	▲ 8.5	▲ 2.3	▲ 3.5	▲ 3.4
卸売業	▲ 9.1	▲ 7.9	▲ 4.0	▲ 9.3	▲ 5.4	▲ 10.5	▲ 9.5	▲ 2.8	▲ 13.7
小売業	▲ 18.2	▲ 16.3	▲ 19.8	▲ 23.2	▲ 17.5	▲ 14.9	▲ 18.6	▲ 14.3	▲ 17.5
サービス業	1.8	▲ 8.1	3.5	1.8	▲ 3.6	▲ 7.9	1.8	▲ 10.8	▲ 16.8



<参考> 先行き見通し

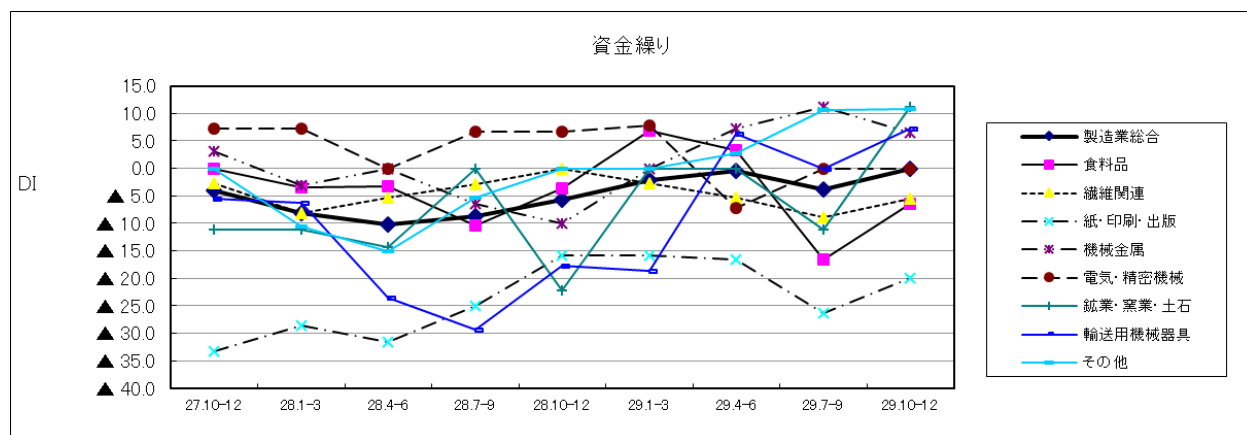
先行き見通し	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3
総合	▲ 9.2	▲ 8.6	▲ 10.9	▲ 7.4	▲ 6.9	▲ 6.9	▲ 5.2	▲ 8.1	▲ 8.3



(2) 製造業の内訳

その他ではプラス幅が拡大、輸送用機械器具ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスへ転換、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロで横ばいだった。しかし、機械金属ではプラス幅が縮小した。

資金繰り	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
製造業総合	▲ 4.1	▲ 8.2	▲ 10.3	▲ 8.8	▲ 5.7	▲ 2.2	▲ 0.5	▲ 3.8	0.0
食料品	0.0	▲ 3.4	▲ 3.3	▲ 10.3	▲ 3.6	6.9	3.2	▲ 16.7	▲ 6.5
繊維関連	▲ 2.7	▲ 8.1	▲ 5.4	▲ 2.9	0.0	▲ 2.7	▲ 5.4	▲ 8.8	▲ 5.6
紙・印刷・出版	▲ 33.3	▲ 28.6	▲ 31.6	▲ 25.0	▲ 15.8	▲ 15.8	▲ 16.7	▲ 26.3	▲ 20.0
機械金属	3.1	▲ 3.1	0.0	▲ 6.5	▲ 10.0	0.0	7.1	11.1	6.5
電気・精密機械	7.1	7.1	0.0	6.7	6.7	7.7	▲ 7.1	0.0	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 14.3	0.0	▲ 22.2	0.0	0.0	▲ 11.1	11.1
輸送用機械器具	▲ 5.6	▲ 6.3	▲ 23.5	▲ 29.4	▲ 17.6	▲ 18.8	6.3	0.0	7.1
その他	0.0	▲ 10.5	▲ 15.2	▲ 5.4	0.0	0.0	2.7	10.5	10.8



8. 採算（収益）

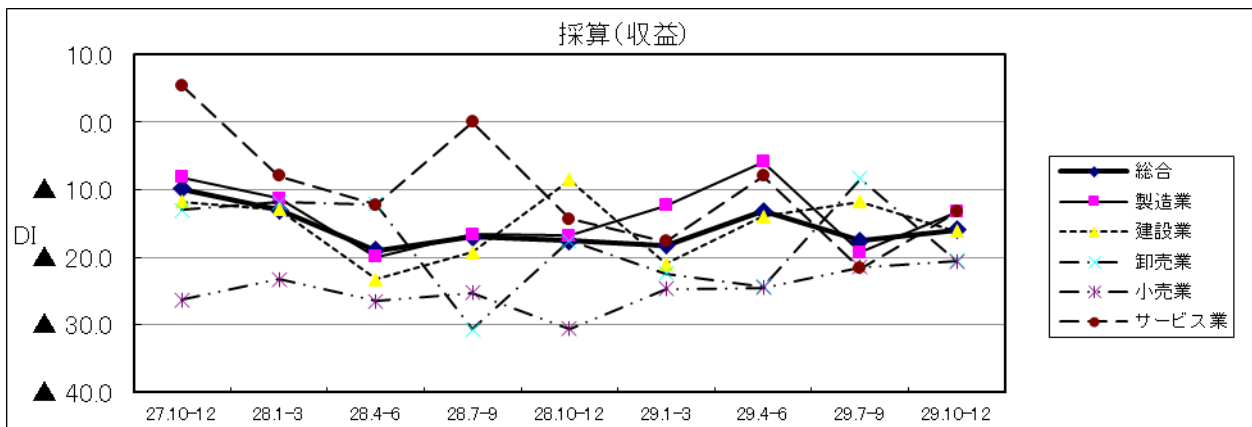
（１）全体

総合D I（好転－悪化）は▲15.9と7～9月期に比べ1.6ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

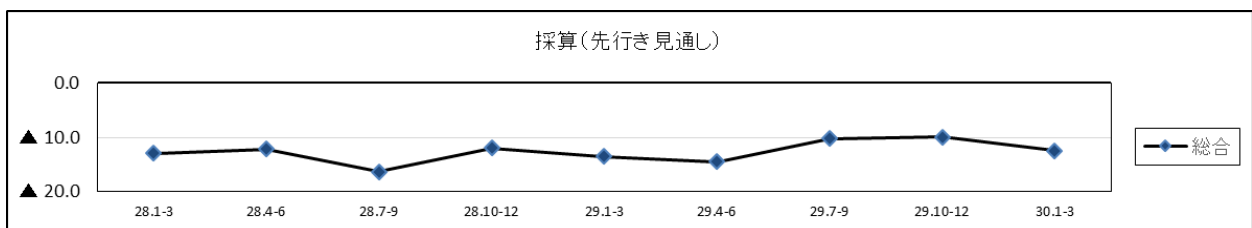
平成30年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲12.5（前回▲9.9）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

採算(収益)	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
総合	▲9.9	▲13.0	▲19.0	▲17.0	▲17.6	▲18.2	▲13.2	▲17.5	▲15.9
製造業	▲8.1	▲11.3	▲19.9	▲16.6	▲16.8	▲12.4	▲5.8	▲19.2	▲13.3
建設業	▲11.8	▲12.9	▲23.3	▲19.3	▲8.5	▲21.0	▲14.0	▲11.8	▲16.1
卸売業	▲13.0	▲11.8	▲12.2	▲30.7	▲17.6	▲22.4	▲24.3	▲8.3	▲20.5
小売業	▲26.3	▲23.2	▲26.5	▲25.3	▲30.6	▲24.7	▲24.5	▲21.4	▲20.6
サービス業	5.5	▲8.0	▲12.3	0.0	▲14.3	▲17.7	▲8.0	▲21.6	▲13.3



<参考> 先行き見通し

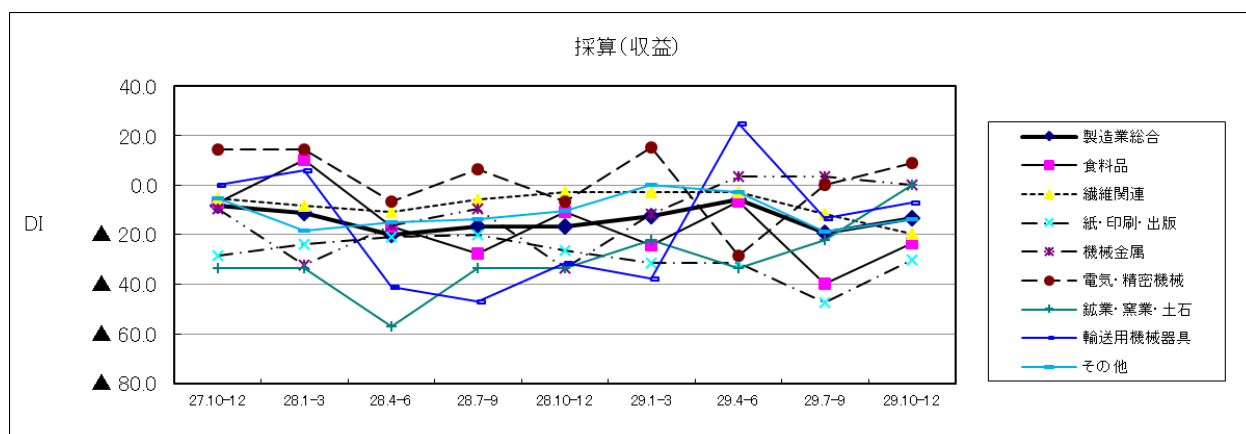
先行き見通し	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3
総合	▲12.9	▲12.1	▲16.3	▲12.0	▲13.5	▲14.5	▲10.3	▲9.9	▲12.5



(2) 製造業の内訳

電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品、紙・印刷・出版、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、機械金属ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連ではマイナス幅が拡大した。

採算(収益)	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
製造業総合	▲ 8.1	▲ 11.3	▲ 19.9	▲ 16.6	▲ 16.8	▲ 12.4	▲ 5.8	▲ 19.2	▲ 13.3
食料品	▲ 6.9	10.3	▲ 16.7	▲ 27.6	▲ 10.7	▲ 24.1	▲ 6.5	▲ 40.0	▲ 23.3
繊維関連	▲ 5.4	▲ 8.1	▲ 10.8	▲ 5.7	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 2.7	▲ 11.8	▲ 19.4
紙・印刷・出版	▲ 28.6	▲ 23.8	▲ 21.1	▲ 20.0	▲ 26.3	▲ 31.6	▲ 31.3	▲ 47.4	▲ 30.0
機械金属	▲ 9.7	▲ 32.3	▲ 16.1	▲ 9.7	▲ 33.3	▲ 11.5	3.6	3.7	0.0
電気・精密機械	14.3	14.3	▲ 6.7	6.7	▲ 6.7	15.4	▲ 28.6	0.0	9.1
鉱業・窯業・土石	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 57.1	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 22.2	0.0
輸送用機械器具	0.0	6.3	▲ 41.2	▲ 47.1	▲ 31.3	▲ 37.5	25.0	▲ 13.3	▲ 7.1
その他	▲ 5.3	▲ 18.4	▲ 15.2	▲ 13.5	▲ 10.5	0.0	▲ 2.6	▲ 18.9	▲ 13.5



9. 従業員数（常用）

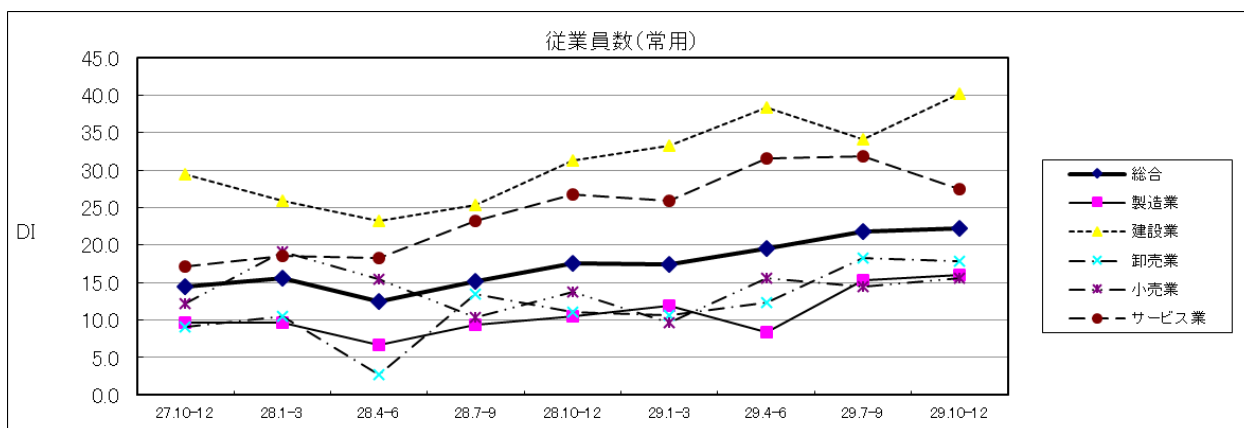
（1）全体

総合D I（不足－過剰）は22.3と7～9月期に比べ0.5ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業、建設業、小売業でプラス幅が拡大した。しかし、卸売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

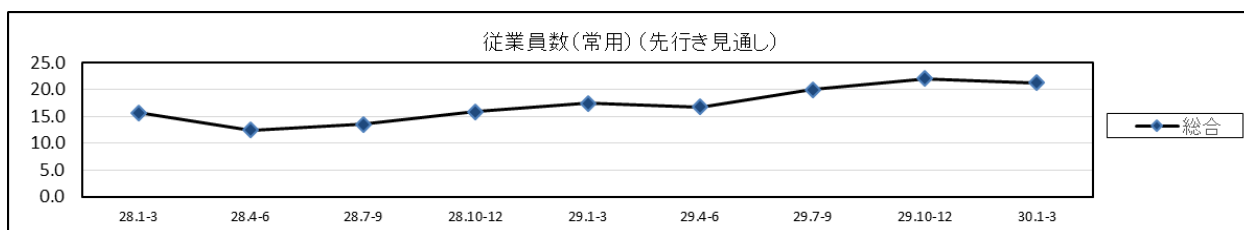
平成30年1～3月期の先行き見通し総合D Iは21.3（前回22.1）となり、プラス幅が縮小する見通し。

従業員数(常用)	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
総合	14.5	15.6	12.5	15.2	17.6	17.4	19.5	21.8	22.3
製造業	9.7	9.7	6.7	9.4	10.5	11.9	8.4	15.4	16.0
建設業	29.4	25.9	23.3	25.3	31.3	33.3	38.4	34.1	40.2
卸売業	9.1	10.5	2.7	13.5	11.1	10.7	12.3	18.3	17.8
小売業	12.2	19.2	15.5	10.3	13.8	9.7	15.6	14.4	15.6
サービス業	17.1	18.6	18.3	23.2	26.8	25.9	31.6	31.8	27.4



<参考> 先行き見通し

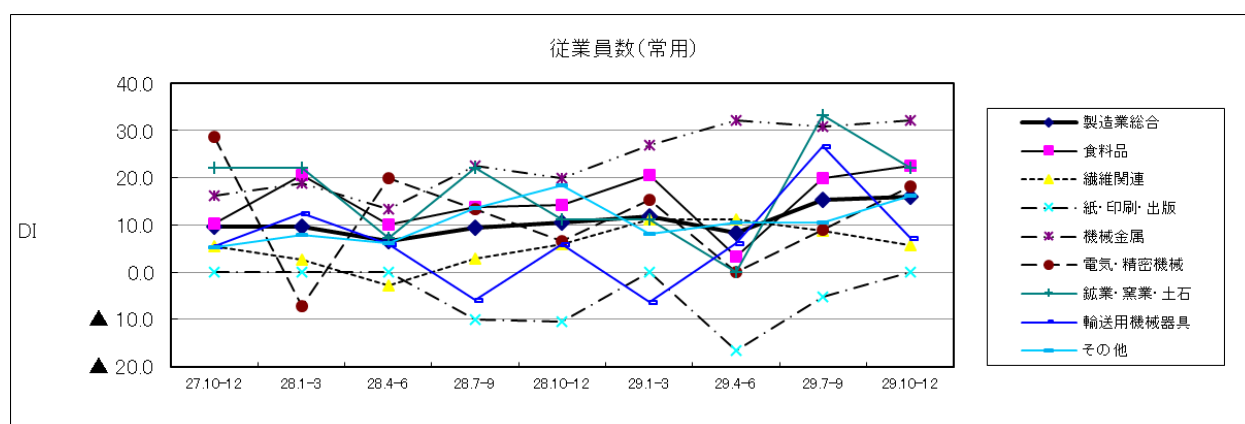
先行き見通し	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3
総合	15.7	12.5	13.5	15.9	17.5	16.8	20.0	22.1	21.3



(2) 製造業の内訳

食料品、機械金属、電気・精密機械、その他ではプラス幅が拡大、紙・印刷・出版ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換した。しかし、繊維関連、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小した。

従業員数(常用)	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
製造業総合	9.7	9.7	6.7	9.4	10.5	11.9	8.4	15.4	16.0
食料品	10.3	20.7	10.0	13.8	14.3	20.7	3.2	20.0	22.6
繊維関連	5.6	2.7	▲ 2.7	2.9	5.9	11.1	11.1	8.8	5.7
紙・印刷・出版	0.0	0.0	0.0	▲ 10.0	▲ 10.5	0.0	▲ 16.7	▲ 5.3	0.0
機械金属	16.1	18.8	13.3	22.6	20.0	26.9	32.1	30.8	32.3
電気・精密機械	28.6	▲ 7.1	20.0	13.3	6.7	15.4	0.0	9.1	18.2
鉱業・窯業・土石	22.2	22.2	7.1	22.2	11.1	11.1	0.0	33.3	22.2
輸送用機械器具	5.6	12.5	5.9	▲ 5.9	5.9	▲ 6.3	6.3	26.7	7.1
その他	5.3	7.9	6.1	13.5	18.4	8.1	10.5	10.5	16.2



10. 従業員数（臨時）

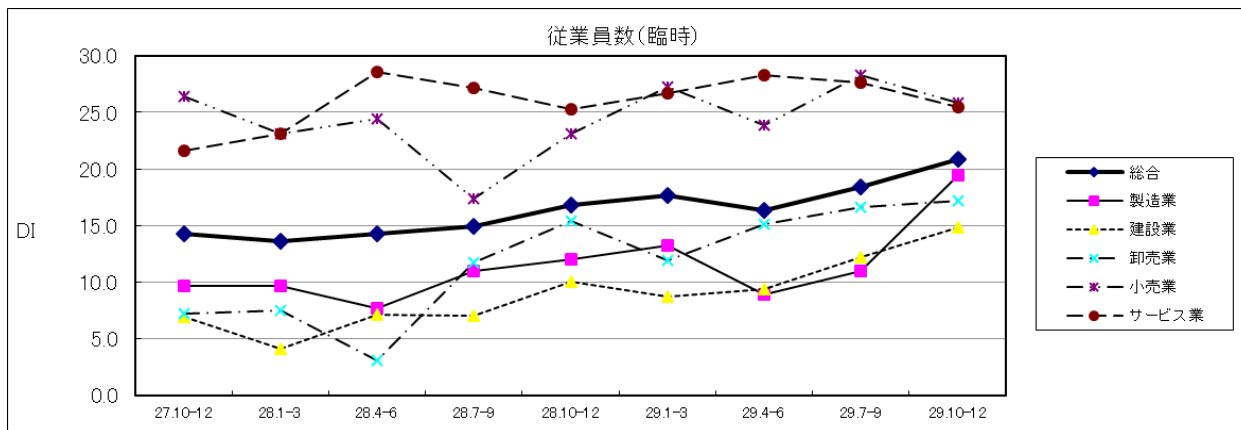
(1) 全体

総合D I（不足－過剰）は20.9と7～9月期に比べ2.5ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業でプラス幅が拡大した。しかし、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

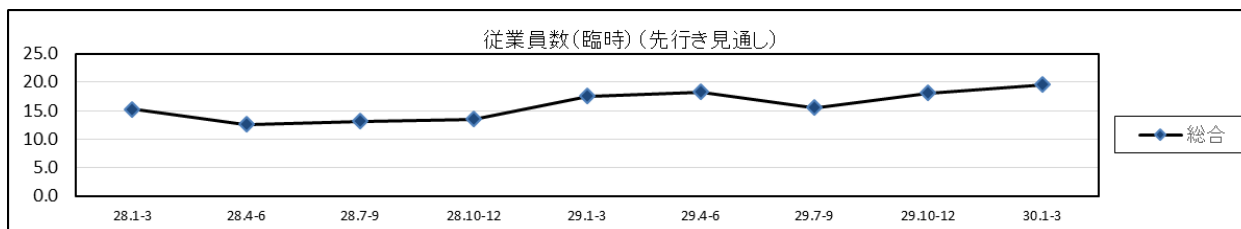
平成30年1～3月期の先行き見通し総合D Iは19.6（前回18.1）となり、プラス幅が拡大する見通し。

従業員数（臨時）	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
総合	14.2	13.6	14.2	14.9	16.8	17.7	16.4	18.4	20.9
製造業	9.7	9.6	7.7	10.9	12.0	13.2	8.9	11.0	19.4
建設業	6.9	4.1	7.1	7.0	10.0	8.7	9.3	12.2	14.9
卸売業	7.2	7.5	3.0	11.8	15.4	11.9	15.2	16.7	17.2
小売業	26.4	23.1	24.4	17.4	23.1	27.3	23.9	28.3	25.8
サービス業	21.6	23.1	28.6	27.2	25.2	26.7	28.3	27.6	25.5



<参考> 先行き見通し

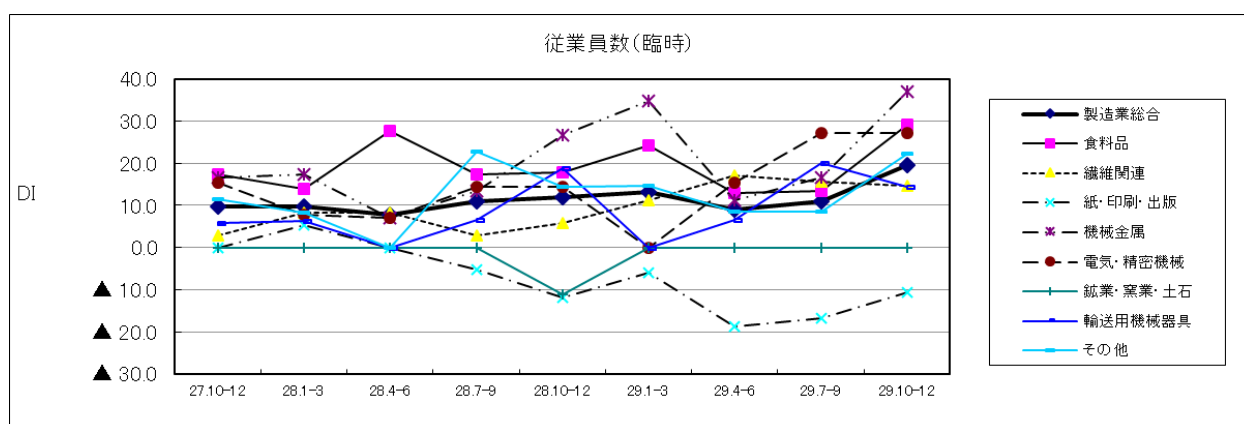
先行き見通し	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3
総合	15.2	12.6	13.1	13.5	17.5	18.3	15.5	18.1	19.6



(2) 製造業の内訳

食料品、機械金属、その他ではプラス幅が拡大、紙・印刷・出版ではマイナス幅が減少、電気・精密機械ではプラスで横ばい、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいだった。しかし、繊維関連、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小した。

従業員数(臨時)	27.10-12	28.1-3	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12
製造業総合	9.7	9.6	7.7	10.9	12.0	13.2	8.9	11.0	19.4
食料品	17.2	13.8	27.6	17.2	17.9	24.1	12.9	13.3	29.0
繊維関連	2.9	8.3	8.3	2.9	5.9	11.1	17.1	15.6	14.7
紙・印刷・出版	0.0	5.3	0.0	▲ 5.3	▲ 11.8	▲ 5.9	▲ 18.8	▲ 16.7	▲ 10.5
機械金属	16.7	17.2	7.1	13.3	26.7	34.8	11.1	16.7	37.0
電気・精密機械	15.4	7.7	7.1	14.3	14.3	0.0	15.4	27.3	27.3
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
輸送用機械器具	5.9	6.3	0.0	6.7	18.8	0.0	6.7	20.0	14.3
その他	11.4	8.3	0.0	22.9	14.3	14.7	8.6	8.6	22.2



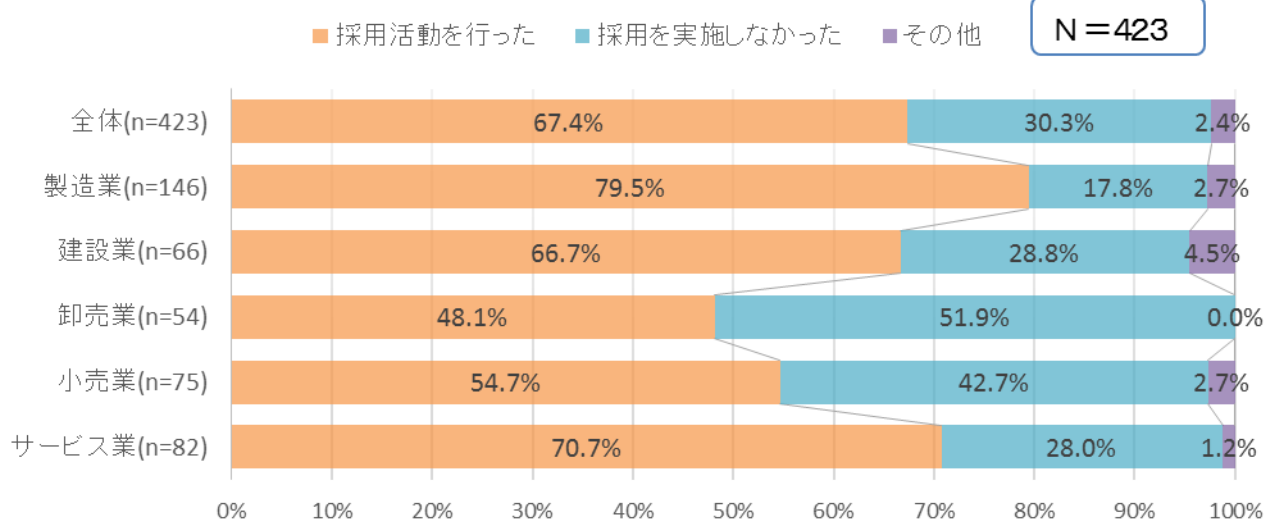
◆付帯調査◆ 平成29年度の採用動向について

平成29年度の採用計画に対する採用実績について、当てはまるものを下記から選んでください。

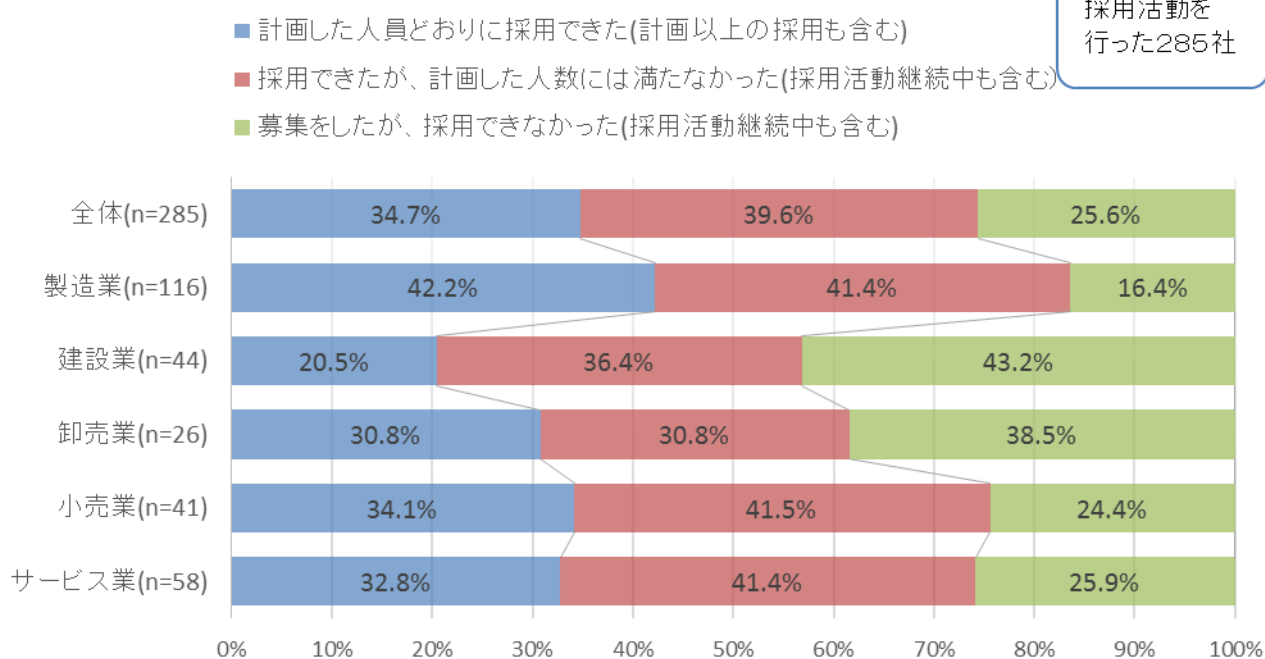
- (1) 計画した人数どおりに採用できた（計画以上の採用も含む）
- (2) 採用できたが、計画した人数には満たなかった（採用活動継続中も含む）
- (3) 募集をしたが、採用できなかった（採用活動継続中も含む）
- (4) 今年度は採用を実施しなかった
- (5) その他（ ）

回答数 423社
(75.7%)

＜図表1＞平成29年度の採用動向について



＜図表2＞平成29年度の採用実績について



その他の主な意見

- 採用計画はない。辞める人を補充している（倉敷 その他製造業）
- 頼まれた人を採用している（高梁 その他製造業）
- パート・アルバイト採用を来年から正社員にする予定（高梁 建設業）
- 学生アルバイトの卒業等に伴う減少については、適宜補てんする（総社 小売業）